

2024年8月30日

研究に関する情報公開文書

研究課題名：もの忘れ外来における認知機能評価と DASC 下位項目の関係性に関する研究

患者様へ

当医局では、認知症精査のために受診された際の検査結果などの診療情報を用いた研究を院内の関係部局と協力して行っております。認知症精査のためには、認知機能検査という記憶力、遂行機能などの評価と家族など本人の状態をよく知っている情報提供者から得た情報を総合して診断を行っていますが、評価に1~2時間程度の時間を必要とし、今後、ますます増加するとされる認知症の診断をより簡便に行うためには、より簡便な評価方法を確立していく必要があります。そこで、従来から行っている認知機能評価に加え、最近、開発された DASC-21:(Dementia Assessment Sheet in Community-based Integrated Care System-21 items) 地域包括ケアシステムにおける認知症アセスメントシート(21項目版)という評価シートを用いて、従来から行っている認知機能評価との関連を調べる研究を行っています。

実際に行う予定の情報収集及び解析の概要は以下の通りです。

従来から行っている認知機能検査の集計

新規評価としての DASC による評価

認知機能検査結果と DASC による評価の比較

これらは、診療上の情報を用いた解析となります。

情報収集対象となる患者様は2016年4月1日以降、本研究の終了予定日である2026年3月31日の6か月前(2025年9月30日)までの期間に、藤田医科大学病院認知症・高齢診療科に受診され認知機能評価を既に受けられたかたと期間内の通常診療において同評価を受けられるかたです。なお、氏名、生年月日、住所など患者様の個人の特定に繋がる情報については一切研究の対象としておりませんので、患者様の個人情報の漏えいなど、患者様が不利益となるような事態が、この研究を通して起こることは、現時点では予想できません。

研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、担当研究者にお申し出下さい。この研究にご自身の診療情報が使用されるのを拒否したい患者様がおみえになりましたら、主治医もしくは以下までご連絡ください。何卒ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

なお、本研究は藤田医科大学倫理審査委員会から承認を得ております。

藤田医科大学 医学部 認知症・高齢診療科

教授 武地 一

電話番号：0562 93 9083